

# IV 便利な「都」をつくる 14 バス輸送環境整備 (73) 路線バス輸送サービスの改善とバス停アメニティの向上

これまででは

バス路線網の客観的基準による見直しと輸送サービス改善支援を行ってきました。

- 移動ニーズに応じた交通サービスの実現に向け、路線の必要性・補助の妥当性を5つの診断指標(1便あたり利用者数、平均乗車密度、最大乗車人員、収支率、利用者1人あたりの行政負担)に基づき判断することを市町村と合意。
- 18のエリア毎の路線別検討会議において、路線概況、『診断』結果などをまとめた「バスカルテ」を作成。診断指標に基づき、市町村と協働・連携して路線網を見直し。
- バス停のアメニティ向上やバスロケーションシステムの整備等を支援。
- 安全対策の強化のため、バス運転手のMRI検査実施を支援。



五條・十津川地域連携コミュニティバス



バス総合案内システム(大和八木駅)

もっと良くするために

県民の域内移動効率化・快適化のため、バス路線網の見直しと、バス輸送サービスの改善の支援を引き続き行います。

- 5つの指標に基づく客観的な診断の結果、「要改善」となった路線については、市町村と協働・連携してバス路線網の見直し。(52百万円)
- バス輸送サービスの改善支援
  - ・奈良交通(株)との連携協定に基づくバス停の高機能化やノンステップ車両導入等への支援(65百万円)
  - ・市町村が行う公共交通の利用環境整備(オンデマンド型コミュニティタクシー等の実証運行、バス停整備等)への支援(43百万円)
- バス運転手のMRI検査の実施支援など引き続き安全対策を強化。(1百万円)

令和3年度予算案 161百万円

R3予算案 161,155千円

## ① 奈良県公共交通基本計画等の推進・見直し(51,900千円)

- 移動ニーズに応じた交通サービスの実現に向け、「奈良県公共交通基本計画」に基づく取組を推進
- ・奈良県地域交通改善協議会における公共交通の再編に向けた協議やPDCAサイクルの継続的实施等
  - ・新たな交通サービスの検討(MaaSの実証実験に向けた検討)

奈良県公共交通基本計画及び奈良県地域公共交通網形成計画の見直し

**新** 地域公共交通の持続性確保のため、事業者が行う感染防止対策や収益性の向上に向けた取組を支援

## ② 連携協定に基づくバス交通支援(65,500千円)

バス利用促進等を目的とした奈良交通(株)との連携協定に基づく支援

- ・ノンステップ車両購入への補助
- ・**バス停の高機能化**への補助(3箇所)
- ・広域周遊バス実証運行への補助



石舞台バス停

## ③ 安心して暮らせる地域公共交通の確保(42,755千円)

公共交通の効率的な運行に向けた調査検討や快適な利用環境の整備等に対する支援

- ・地域公共交通計画等に関する調査検討・実証運行への支援
- ・**利用環境整備**等への支援



十津川観光特急バス

## ④ 運輸事業振興助成交付金制度による旅客の輸送の安全確保(1,000千円)

**バス運転手のMRI検査の実施支援**など引き続き安全対策を強化

<問い合わせ先>

- ①②③ 県土マネジメント部 リニア推進・地域交通対策課 人見課長補佐(内線4164)
- ④ 産業・観光・雇用振興部 産業振興総合センター 稲葉課長(0742-31-9084)

## V 健やかな「都」をつくる

～健康寿命日本一を目標に、高齢者、障害者を含む、  
誰もが健やかに暮らせる地域をつくる～

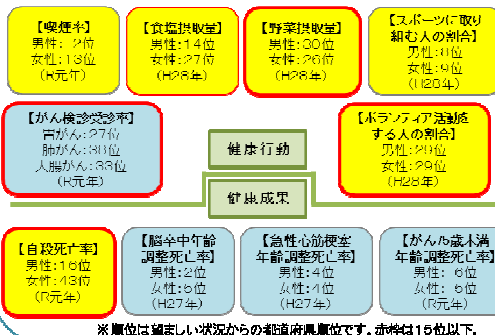
# V 健やかな「都」をつくる 15 健康寿命日本一を目指した健康づくり

## (74) 健康増進施策の推進

これまでは

「健康寿命日本一」の目標達成を目指して、健康、医療、介護分野の計画を運動させた健康増進の取組を進めてきました。

奈良県の都道府県順位(R元年)  
 ・健康寿命 男性 3位 女性24位  
 ・平均余命 男性 3位 女性 6位  
 ・平均要介護期間 男性4.1位 女性4.4位  
 平均要介護期間の短縮が必要です。



もっと良くするために

健康増進指標の全国ランクの低い項目(15位以下)の対策を重点的に進めます。

健康寿命の県内地域差に着目し、県平均より短い傾向にある南和地域の健康寿命延伸施策を講じます。

- ・(新)県民健康・食生活実態調査(10百万円)
- ・なら健康長寿基本計画にかかる健康指標調査分析事業(8百万円)
- ・県と南和12市町村との協議の場の設置

分野別の取組を強力に推進します。

- 減塩・野菜摂取(10百万円) ・スーパーマーケットとの協働による「中食」の減塩・野菜増量
- 運動(10百万円) ・いつでもどこでも運動できる環境づくり
- がん検診(4百万円) ・受診率、検診精度の向上
- たばこ対策(17百万円) ・受動喫煙防止に関する普及啓発の強化
- 自殺対策(18百万円、R2・2月補正予算 94百万円) ・自殺未遂者等に対する支援
- 要介護期間(2百万円) ・住民運営の通いの場の普及拡大

令和3年度予算案 101百万円  
 令和2年度2月補正予算案 94百万円

R3予算案 101,190千円、R2・2月補正予算案 94,024千円

### 健康寿命日本一の達成に向けた令和3年度の取組

重点課題について  
 分野別の取組を推進

令和5年度からの次期計画  
 策定に向けた評価・分析

地域の健康課題に応じた  
 南和地域等市町村の取組支援

#### ① (新) 県民健康・食生活実態調査(18,631千円)

県民の食生活の実態を把握するため、過去1ヶ月間の食物摂取頻度や健康・生活習慣に関する調査を行い、次期「なら健康長寿基本計画」や「第4期奈良県食育推進計画」の策定に活用

#### ② なら健康長寿基本計画にかかる健康指標調査分析(8,320千円)

県民の健康行動に関する調査・分析結果等を次期計画の策定や各市町村での保健事業のPDCAサイクル推進支援に活用

#### ◆分野別の主な取組

取組内容	取組内容	取組内容
③減塩・野菜摂取	○生涯にわたる健全な食生活の実践に向けた食育の推進 ○スーパーマーケットとの協働による「中食」の減塩・野菜増量(やさしおベジ増しプロジェクト)	3,224千円
④運動	○日常生活の中で手軽に運動・身体活動に取り組むための環境づくり (1) 県健康ステーションの運営、市町村健康ステーション設置支援(桜井市、山添村) (2) 総合型地域スポーツクラブ育成・充実	25,533千円
⑤がん検診	○がん検診の推進(受診率及び検診精度の向上) ○「がん検診を受けよう!」奈良県民会議による活動	3,824千円
⑥たばこ対策	○禁煙支援の充実 ○受動喫煙防止に関する普及啓発の強化 ○適切な受動喫煙防止対策に向けた相談支援	16,594千円
⑦自殺対策	○自殺未遂者への支援など、自殺者数減少に向けた取組の推進 ・相談窓口の設置・運営、医療機関等との連携体制の構築 ・自殺対策に取り組む市町村等の活動に対する支援・助言	22,779千円 R2・2月補正 予算案 94,024千円
⑧要介護期間	○介護予防や生活支援の充実資する住民運営の通いの場の普及拡大	2,285千円

<問い合わせ先>

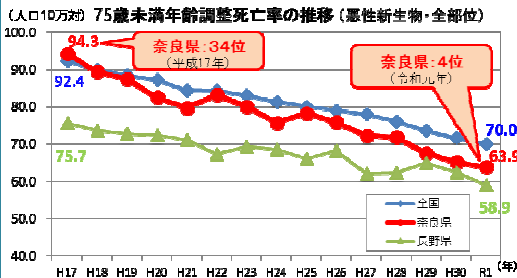
- ①②③④(1) 医療政策局 健康推進課 森田課長補佐(内線3134)
- ⑦ 医療政策局 疾病対策課 村田課長補佐(内線3132)
- ④(2) 文化・教育・くらし創造部 スポーツ振興課 中川主幹(内線5272)
- ⑧ 医療・介護保険局 地域包括ケア推進室 中屋敷補佐(内線2853)
- ⑤⑥ 医療政策局 疾病対策課 西川課長補佐(内線3133)

# V 健やかな「都」をつくる 15 健康寿命日本一を目指した健康づくり

## (75) がん対策の推進

これまでは

奈良県のがん死亡率はこの14年間で大幅に改善しました。  
**奈良県の死亡率の減少率: 32.2% (全国1位)**  
 <参考> 全国: 24.2% 長野県: 22.1%



令和元年の奈良県のがん死亡者数は男性2,434人、女性1,690人。上位は男性は肺がん、胃がん、大腸がん、女性は、肺がん、大腸がん、膵がんの順。

### 地域別がん対策の見える化

平成30年度は南和医療圏、令和元年度は中和医療圏・東和医療圏、令和2年度は奈良・西和医療圏においてモデル市町村を選定し、エビデンスに基づき、ロジックモデルで課題整理し、地域の声も参考に、罹患が増加する年齢をターゲットに絞った検診の勧奨や検診等の機会を捉えた食生活改善のための周知啓発など効果的な取組を市町村に提案。

### がん診療情報の見える化

県内のがん診療情報を病院別、がん種別などを比較し、病院の強み・弱みを明確化。

## もっと良くするために

「がん死亡率が全国一低い県」「がんにならない、がんになっても安心できる奈良県」を目指します。

この10年間奈良県のがん対策は大きく進み、がん死亡率は全国一の減少率で改善されましたが、今後さらに「データに基づくがん対策」と「がん医療の質の向上」に取り組みます。

●「がん診療情報見える化」と「地域別がん対策見える化」を推進します

がん対策を支える基盤整備 (16百万円)	○データを活用した地域別の効果的ながん対策の推進 ○子どもの場からのがん教育の推進 ○がん登録の推進 ○がん計画の総合的な推進
がん患者等への支援 (2百万円)	○相談支援・情報提供、がん患者の就労を含めた社会的問題の解決 ・患者目線でのがん診療情報の提供 ・がん患者への支援の推進
がん予防・早期発見 (1百万円)	○がん予防とがんの早期発見 ・たばこ対策の推進 ・がん検診の推進

●県民が先進医療を受けやすくなるため、新たながん医療である「ゲノム医療」に対応する体制を整備(国立医大に「ゲノム医療・腫瘍内科学講座」を設置)するとともに、がん診療連携拠点病院等に人材と症例を集中します

がん医療 (106百万円)	○がん医療の充実と診断時からの緩和ケア、地域連携 ・がん医療提供体制の充実 ・がんゲノム医療提供体制の整備 ・ゲノム医療・腫瘍内科学講座の運営(国立医大) ・地域連携緩和ケア提供体制の充実
------------------	--

令和3年度予算案 145百万円

R3予算案 144,751千円

## 「がん死亡率が全国一低い県」「がんにならない、がんになっても安心できる奈良県」を目指します

～「データに基づいたがん対策」と「がん医療の質の向上」に取り組みます～

### ① がん予防・早期発見

#### <がん予防>

#### ■たばこ対策の推進(16,594千円)

- ・禁煙支援の充実
- ・受動喫煙防止のための普及啓発
- ・県民・事業所向け相談窓口の設置

#### <がんの早期発見>

#### ■がん検診の推進(3,824千円)

- ・がん検診精度向上  
従事者研修会の実施
- ・検診受診率向上  
「がん検診を受けよう！」奈良県民会議の活動
- ・がん検診受診促進、啓発・広報活動

### ② がん医療

#### <がん医療の充実>

#### ■がん医療提供体制の充実(71,079千円)

- ・がん患者や家族等への相談支援、医療従事者研修等を行うがん診療連携拠点病院等への支援
- ・がん医療における医科歯科連携の推進

#### ■がんゲノム医療提供体制の整備(34,786千円)

- ・奈良県立医科大学で「腫瘍内科学講座」を運営  
県内のがんゲノム医療提供体制の整備に向けた人材育成、医療施設間の機能分化・ネットワーク化を行い、がん医療治療水準を向上

#### <診断された時からの緩和ケア、地域連携>

#### ■地域連携緩和ケア提供体制の充実(508千円)

- ・医療従事者対象の緩和ケア研修会の実施
- ・在宅緩和ケア研修会の実施

### ③ がん患者等への支援

#### <相談支援・情報提供、がん患者の就労を含めた社会的問題の解決>

#### ■患者目線でのがん診療情報の提供(1,106千円)

- ・「がんネットなら」の運営
- ・県民へのがん診療情報の見える化推進

#### ■がん患者への支援の推進(870千円)

- ・保健所でのがん患者サロンの実施
- ・就労相談の充実
- ・ライフステージ等に応じた相談支援体制の整備
- ・がんピアサポート支援の活性化

## がん対策を支える基盤整備

### ④ がん教育・普及啓発

#### ■がん教育の推進(1,043千円)

- ・がんの予防及び早期発見につなげるため、がんに関する学習活動を推進
- ・小・中・高校生への啓発・教育活動
- ・教員向け研修会

### ⑤ 計画の推進

#### ■がん対策の総合的かつ計画的な推進(1,414千円)

- ・がん対策推進協議会の運営
- 第3期計画(H30～R5)中間評価の実施(1,898千円)

### ⑥ がん登録

#### ■がん登録の推進(9,195千円)

- ・全国がん登録等の精度向上
- データに基づいたがん対策の充実及び県民への見える化の推進(2,434千円)
- ・データ分析結果、ロジックモデルを活用した県・市町村別評価シート作成、重点評価指標の選定
- ・市町村保健師対象の研修会を行い、データの活用によるがん死亡の削減のために取り組むべきことの明確化

<問い合わせ先>

- ①②③⑤⑥ 医療政策局疾病対策課 西川課長補佐(内線3133)
- ④ 教育委員会事務局 保健体育課 岡田課長補佐(内線5312)

- 南和地域における取組
- ・がん死亡率の高い南和地域の詳細分析
- ・啓発などがん対策の強化

# V 健やかな「都」をつくる 15 健康寿命日本一を目指した健康づくり (76) 高齢者の安全安心で人生を楽しめるくらしづくり

## これまでは

奈良県の高齢者が住み慣れた地域で健康で生きがいを持って暮らし続けていただけるよう、安全な地域づくりと社会活動の機会づくりに取り組んできました。

奈良県の高齢者(65歳以上)は経済的には豊か  
H26金融資産額全国2位  
奈良県2,527万円(1位東京都2,689万円)  
H30金融資産残高の高齢者保有率全国1位(56.9%)

### ○ならシニア元気フェスタの開催 でスポーツ参加

H25:2,275人 → R1:2,628人  
(R2については中止)



ならシニア元気フェスタの開催

### ○ならビューティフルシニア表彰の 実施

積極的に社会活動を行い、年齢を重ねた美しさを感じさせるシニアを表彰 H22開始→既に60人を表彰

### ○認知症サポーターの養成

H17開始→R2年9月末:114,252人

### ○シニアカレッジを開催

学びの心を持つシニア世代の要請に応えるため、奈良県立大学シニアカレッジをH26年度から開講  
受講者数 H26年度492人 → R元年度1,334人  
(R2については中止)

## もっと良くするために

高齢者が奈良くらしをさらに楽しんでいただけるよう、「いきいきシニアのさらなる社会参加」、「安全なくらしの支援」、「元気シニアの就労促進」に取り組めます。

### ○いきいきシニアのさらなる社会参加

-「ならシニア元気フェスタ」、「奈良県立大学シニアカレッジ」、「ならビューティフルシニア表彰」の実施(290万円)  
-老人クラブ連合会での支え合いの取組を支援(270万円)  
-**(新)**老人クラブ連合会が地域にスポーツ講師を派遣(100万円)  
-**(新)**高齢者のボランティアを活用した、高齢者同士の受診勧奨による特定健診受診率の向上(100万円)

### ○高齢者の安全なくらしを支援

-高齢者の権利擁護(400万円) -高齢者の交通事故防止(100万円)  
-オンデマンド型コミュニティタクシーの実証運行(430万円)

### ○元気シニアの就労促進

-介護分野への手助け就労(100万円)

南和の高齢者の健康向上のため、**南奈良総合医療センターの訪問看護ステーションの充実**を図ります。

### ○へき地診療所の訪問看護との連携による南和地域全体の訪問看護ネットワークの構築

○地域の訪問看護ステーションの看護師に対する研修の実施など、訪問看護を担う人材の育成

○看護師等の有資格者を活用した在宅における高齢者の健康づくりの仕組を検討、実施(300万円)

令和3年度予算案 110百万円

R3予算案 110,107千円

## 高齢者が奈良くらしをさらに楽しむための取組の推進

### 1 いきいきシニアのさらなる社会参加

#### ○生涯学習、スポーツ・文化活動の推進(29,019千円)

- ①「ならシニア元気フェスタ」の開催
- ②全国健康福祉祭(ねんりんピック岐阜大会)への選手団の派遣、高齢者美術展の開催など
- ③「奈良県立大学シニアカレッジ」の開講
- ④「ならビューティフルシニア表彰」で活躍するシニアを広く周知



ならビューティフルシニア表彰

#### ○地域での活躍の場づくり(29,225千円)

- ⑤市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり、介護予防、見守り活動など地域支え合いの取組を支援
- ⑥**(新)**高齢者の健康づくりのため、県老人クラブ連合会が地域の集まり等にスポーツ講師を派遣する取組を支援
- ⑦**(新)**高齢者のボランティアを活用した、特定健診の高齢者同士の受診勧奨による特定健診受診率の向上

### 2 高齢者の安全なくらしの支援

#### ○高齢者の権利擁護(3,953千円)

- ⑧成年後見制度に関する相談支援、普及啓発活動等を推進する取組や基盤整備への支援
- ⑨市町村における権利擁護センター(中核機関)の広域設置に向けた支援
- ⑩介護施設従事者や市町村職員等を対象とした高齢者虐待防止研修の実施

#### ○高齢者の交通事故防止(44千円)

- ⑪交通安全サポート事業所の推進
- ⑫高齢者交通安全支援事業所の普及促進による運転免許証の自主返納の取組推進

#### ○高齢者の移動手段の確保(42,755千円)

- ⑬市町村等が主体となるオンデマンド型コミュニティタクシーの実証運行等への支援

### 3 元気シニアの就労促進

#### ○定年後も働く意欲がある人を対象に介護分野への参入促進の取組強化(1,700千円)

- ⑭協会けんぽ加入企業等の従業員で定年後も働く意欲がある人を対象に「介護体験出前講座」を実施し、職業としての「介護」を意識づけ
- ⑮介護のお仕事入門研修の実施、介護事業所とのマッチング

## 南奈良総合医療センターの訪問看護ステーションの充実

#### ⑯へき地診療所の訪問看護との連携による南和地域全体の訪問看護ネットワークの構築〔南奈良総合医療センターの取組〕

#### ⑰地域の訪問看護ステーションの看護師に対する研修の実施など、訪問看護を担う人材の育成〔同上〕

#### ⑱看護師等の有資格者を活用した在宅における高齢者の健康づくりの仕組を検討、実施(3,411千円)

<問い合わせ先>

- ①②④⑤⑥⑦⑩⑬⑮⑯福祉医療部 長寿・福祉人材確保対策課 内田課長補佐(内線3211)
- ③文化・教育・くらし創造部教育振興課 山口課長補佐(内線2576)
- ⑧⑨医療・介護保険局 地域包括ケア推進室 中屋敷室長補佐(内線2853)
- ⑪知事公室 安全・安心まちづくり推進課 徳丸課長補佐(内線2128)
- ⑫警察本部 交通企画課 工藤課長補佐(内線5518)
- ⑬県土マネジメント部 リニア推進・地域交通対策課 人見課長補佐(内線4164)
- ⑮⑰医療政策局 医師・看護師確保対策室 永田室長補佐(内線3195)、病院マネジメント課 奥課長補佐(内線3122)